

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送り前やカンファレンス会議等で理念唱和を行い、情報の共有、アセスメント、モニタリングを元に理念に基いたプランの立案を行う事で、実施に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会清掃活動、町内会総会への参加を行っている。本年度よりBCP策定もあり、地域住民代表への周知や協力関係構築のため、発信を行っている。	・施設外に出る機会がこれからも多くなると良いです。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活状況のスライドショーを用いてケア内容、サービス状況や実践内容の報告、意見交換を行いサービス向上に活かしている。	・日頃のケアや業務に活かされていると思う。 ・どのような研修を行い、スタッフのスキルアップに努めているか知りたい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様へのサービス対応や、書類などについて札幌市の担当者へ確認や相談を行う。運営推進会議にて包括支援センター職員へ取り組み等を報告し質問や意見を頂いている	・運営推進会議の中で行われている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化指針に基づき、3ヶ月に1回以上の身体拘束等適正化委員会や運営推進会議で取り上げ、ユニット会議の内部研修でも年2回以上実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員全員による内部研修等、身体拘束への意識を深める取り組みを実施し身体拘束を行わない意識が高い取り組みを行っている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回以上虐待防止検討委員会を実施している。職員へ委員会内容の伝達、周知の他ユニット会議で虐待についての理解を図り、入居者様への声掛けの際、言葉使いから虐待に繋がらない様取り組みを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・虐待防止について、理解を深める取り組みが計画的に行われている。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	物品の購入、受診、書類におけるやり取りの方法をスタッフへ伝達し学ぶ機会を持っている。権利の侵害、尊厳の非保持が無い様、言葉使いから虐待に繋がらない研修を行っている。一方で、成年後見制度などの施設運営に係る制度の知識を深める場を設ける機会が少ない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時に時間をかけ説明を行っている。疑問があった際は都度説明を行い、理解と納得を得られる様に努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ5類移行後、面会の緩和。ご家族より要望があった際、要望書を作成し、菜の花全館へ周知する形式と共に、運営推進会議にて要望内容、取り組みを報告行い運営に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・要望書を作成し、意見、要望を汲み取り反映する仕組みがある。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者はユニット会議にて職員の意見や提案を聞く機会、スタッフとの個人面談を行う他、必要時は質問や希望、意見を聞いている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者より職場環境と条件等の整備への意見、働きかけを行いながら、職員がやりがいと、向上心を持って働ける様に努めている。法人は処遇改善等の賃金整備、キャリアパス制度の取り組みに努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・職員がやりがいや向上心を持って働けるよう、仕組みを整え、より良い職場となるように取り組んでいる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人は外部研修の予算を組み受講を推進し、リモート研修参加実践に取り組んでいる。管理者は毎月のユニット会議において内部研修を行っている。特定就労外国人の受け入れを実施。法人、管理者、スタッフと共に育てる取り組みを行い、今後も継続行う予定。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・内部研修内容が不透明であるとのこと意見と、職員の対応についてご意見をいただく。目標達成計画にて、改善策の立案、実施を行う。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近隣グループホームとの運営推進会議参加、情報交換。南区グループホーム連絡会の参加を行っている。しかし、職員が管理者の交流等の業務内容をあまり把握していない。把握する機会も少ない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の状態や体調を考慮し、家事等出来る事を職員と一緒に行う等、自立支援を実践しながら、共同生活を円滑に営める関係性の構築に努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	遠方の親族へご本人に手紙を書いて頂く等の支援を行い、関係性の継続を支援している。また、面会制限の緩和に伴い、面会頻度も増加し、関係性の維持にも繋がっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議終了後に、いつも面会を勧められている。 ・面会の促しの継続的な実施を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・面会の促しの継続的な実施を行う。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人より意向の確認を行う際、ご本人がどう過ごしたいかの思いを話しやすい様声掛けし、希望に即したプランの立案に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護計画作成のため、担当スタッフによるアセスメント、モニタリングの実施を行う事で、職員の様々な視点から状態把握を行い、カンファレンス時には職員間の情報共有と検討を行うことで、よりご本人の状態や、希望に即した介護計画書の作成と共有に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護計画作成時などに、意見、希望等の確認を受けている。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントやモニタリングを通して、利用者一人ひとりの理解とケア検討を行い、情報共有に努め、実践を行っている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活において、どのような行動があり、どのようなケアを行い、その結果がどうであったかについて職員間で共有と実践を行い、介護計画の見直しに努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子や気づき、変化を情報共有し、介護計画を必要に応じて見直しを行い、活かしている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ニーズの変化に際しユニット内だけではなく、別ユニットとも協力し合い、柔軟な対応が行える様努めている。	・日頃のケアや業務に活かされていると思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会行事への参加、近隣のコンビニへの買い物等、外出支援を行っているが、頻度は多くなかった。	・運営推進会議で、行事参加時のスライドを見せて頂いたり、町内会長から話を伺っている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時にご本人、ご家族と話し合いかかりつけ医、往診についての確認を行う。月2回の訪問診療を受け、緊急時の対応は24時間体制の往診や必要に応じ他科受診にて対応を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時に医療機関と情報交換、往診医より情報提供依頼を行う。ホームからご家族、ご家族からホームへの情報の共有を行い早期退院に向けての関係作りを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入退院時、医療機関、ご家族との情報共有を密に行い対応されている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が重度化した際はご家族、主治医、本社、ホームと話し合いの場を持ち、看取り介護指針を基にご家族の意向、方針を確認したケアを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・ご家族の意向、方針を確認しケアを行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時はユニット同士の連携、近隣スタッフの協力体制を構築している。また、カンファレンス等で緊急時対応の研修を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災訓練は年2回の夜間想定訓練を行う。また震災時の備蓄品、発電機を用意し、避難場所や手順について地域と協力体制の確認を行っている。本年度よりBCPの策定も行っている。	・震災状況によってホームの避難場所、避難方法のアドバイスを町内会より頂く。 ・停電の際、ホーム発電機を使用したスマホ、携帯電話の充電協力を町内会へ発信。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・訓練は十分に行われている。想定される課題等の拍出や対策について運営推進会議を通じて、協議や情報共有も有効と考えられます。実現に期待します。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様への声掛けの質を見直す必要がある。親しみを持つことは重要だが、なれ合いの声掛けにならないよう、権利擁護の研修を行い、日々の対応の中でも繰り返し指導を行う必要がある。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・言葉遣いと態度を重要と認識している。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様主体を前提とし、声掛けや会話を多く持ち、入居者様の状態やペースに合わせ、食器拭きや洗濯といった家事を交えながら、穏やかな時間を過ごせるよう対応している。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	手作りの調理が多く、入居者様に合わせた調理や片付けなど家事を行って頂いている。感染対策のため職員と一緒にの食事はまだ行えないが、入居者様の食に対する支援はレクリエーションも含め多岐に対応している。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・手作りの料理が多く、利用者が調理や片付けを行い、食べる喜びを味わい行えている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一日の食事量、水分量を記録しており、摂取量の変化を比較している。水分摂取量の少ない方へはお好みの飲み物に変更。6ヶ月に1回口腔・栄養スクリーニングを実施、医師相談、状態の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食後声掛けや介助にて口腔ケアを行っている。6ヶ月に1回口腔・栄養スクリーニングを実施し、必要時は歯科医へアドバイスを頂いている。口腔内の汚れによる肺炎等のリスクについて研修を行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・毎食後利用者の能力に合わせて歯磨きを見守ったり、介助して清潔の保持に努めている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄パターンや習慣の把握、排泄表を利用し自立排泄の支援を行っている。便秘予防のため、毎日の牛乳の提供、水分摂取量の把握、運動や腹部マッサージ等を行い自然排便が行える様取り組んでいる。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・排泄パターンや習慣を活かし、自立排泄の支援を行っている。便秘の予防も行っている。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一週間に最低2回以上の入浴を行い、拒否の有る方へはタイミングを見ながら声掛けや、日を改める対応を行っている。入浴剤を入居者様に選んでもらう等、入浴を楽しんで頂ける支援を行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その日の状態、希望によって昼寝を取り入れている。夜間眠れない方へはリビングにて、飲み物を提供する等臨機応変に対応し、職員と一緒に過ごす事で安心して頂ける支援を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬している薬の必要性、目的や理由、副作用やリスクを医師に確認し、職員間で理解と共に共有している。服薬支援アプリを活用し、服薬に間違いが出ないように努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・普段から医師と連携し、理解されている服薬支援アプリを使用し、誤薬防止に努めている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食器拭きや洗濯物の対応等の家事支援、裁縫などの得意な事でご本人の能力を活かした活動の実施を行っている。また、入居者様の生活歴や会話によって情報把握に努め支援を行っている。	・運営推進会議の時に、日常生活の様子をスライドで見せて頂いている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所の環境上、季節の花々が見られる為、ホーム近辺の桜、新緑、紅葉を感じて頂ける様ホーム近辺の散歩を主として支援している。また、コロナ緩和以降はコンビニへの買い物支援なども行い、地域との触れ合いなども行っている。ただ、頻度としては少なく、日常的に行えるよう調整等が必要。	・運営推進会議の時に、日常生活の様子をスライドで見せてもらっている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	町内会の夏祭りにて、少額ながら現金を渡し、好きなものを購入できるよう支援を行う。また、近隣のコンビニへ買い物に行くなどの支援も行っているが、実施回数は多くない。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な報告の際、電話にて会話をし頂く事を数回実施している。ご家族、親類の方との手紙のやり取りを行える入居者様にはお返事を書いて頂く等の支援を実施している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム内は歩行、車椅子が安全に通る事が出来る様に段差も無く、自走が出来る広さになっている。居室の扉は横開き、ご本人の写真を貼り、ご自身の部屋と分かる様になっている。また新入居者様へは大きな名札を貼り、混乱の無い様工夫を行っている。共有スペースでは、季節感のある装飾を行う様心掛け、居心地の良い空間作りに努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・職員個々が意識して、ご利用される皆さんにとって、良い空間となるように環境設定に努めている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意向や希望を確認した際、今のままで十分、この生活が良いとの返答が多いが、生活の質の向上を目指し、出来る事の継続が行えるよう支援に努めている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際ご本人の生活歴や習慣をご家族へ確認し情報を頂き、支援に活かせる様に努めている。職員全員が情報を活かせるケアが出来る様取り組んでいる。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は毎日のバイタル測定や日々の様子、行動の違い等を観察し記録を行っている。違いを感じた際は管理者へ報告。また法人担当看護師や訪問診療医へ報告を行い、支援に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・訪問看護師、医師の定期的な対応や、緊急時の体制など医療面への不安が少ない。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム内の家事や活動等ご自身が得意な事を活かし、出来る事の継続が出来る様自立支援に努めている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際持参した家具や仏具、写真等をご家族の説明の基、職員間情報共有し居室で持つことが出来ている。また、馴染みの物にまつわる事柄や情報の共有をし、目に見えない命日等の日付や思い出も大切にしていけるよう支援を行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・家族との連携を図り、なじみの物を持ち込むことで、入居前の環境に近くなるよう配慮されている。可能な限りご利用者の意を介している。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ緩和後より外出支援の頻度は多くなっているが、ご本人からの希望というよりは、施設側からの誘いを受けていただいている状況が多い。	・本人が意思表示できない状況の中、施設側からの誘いが多くなることは仕方のない事だと思います。		・外出支援は適宜行っていたが、機会はそう多くなかった。機会や、範囲を広げることが出来るよう検討する。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員はご本人が出来ない、分からないと決めつけず、何が出来るのか、一緒にあれば出来るのか等関わりを持ち、職員全員が入居者様と共に取り組めるよう努めている。			・家事支援の支援継続していく。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の状態や、コロナ緩和後より散歩等再開。職員は入居者様との関わり合い、会話を多く持つ様努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの能力に合った活動支援や、役割を持った生活を送れるよう配慮されている。 本人が以前よりも少しずつ会話が噛み合わなくなってきたり、気難しい面が増えてきたように見えるが、面会の時だけでは日頃の母の様子が、その一瞬ではわからないため、出来なくなっているという現状を知り、マイナス面も現実問題として受け止めたいと思うので、そういった事を知る機会が欲しい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	散歩の際近隣住民との挨拶。七夕等の町内行事への参加を行っている。町内夏祭りにも参加し、自身の食べたいもの、買いたいものを選んで購入できる様支援行った。交流の機会はそう多くはなかった。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	穏やかであることと、変わり映えのない毎日との意味を履き違えず、外部との交流や、季節感を持って安心して過ごせるよう、今後も対応に努める。	・ご家族がホームの一員として、感想や質問、意見の交換を行えている。ご家族と、ホームとの関係がしっかり持っている姿だと感じる。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・ご本人と職員との信頼関係を最も大切にしている。入居者様の表情や生活の様子からも確認出来る。地域の方との安心した関係性が出来ている。

					<ul style="list-style-type: none"> ・とても良くして頂き、スタッフの皆さんへは感謝しかありません。これからもよろしくお願いします。 ・気難しい母ですが、スタッフの皆さんが優しく接してくれ感謝しています。 ・地域包括、ホームと連携を持った活動を行いたい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりとした取り組みを行っていると感じる。自己評価も謙遜せず、出来ている評価をして良いと思います。
--	--	--	--	--	--	--	---